

文教警察企業常任委員会資料

令和 7 年 1 2 月 4 日

宮崎県警察本部

1 表紙、目次	1-2
2 議案 議案第22号「令和7年度宮崎県一般会計補正予算(第5号)」	3-4
3 報告事項 損害賠償額を定めたことについて	5
4 その他報告事 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の現状と被害防止対策について	6-11

議案

【議案第22号】 令和7年度宮崎県一般会計補正予算（第5号）

会計課

令和7年度11月補正（追加）歳出予算説明資料（部別総括表） 公安委員会

（単位：千円）

区分	令和7年度					令和6年度		
	補正前の額	補正額	財源内訳			補正後の額	当初予算額	最終予算額
			国庫支出金	その他特定	一般財源			
公安委員会	30,109,821	652,521	0	0	652,521	30,762,342	29,931,629	29,294,336
一般会計	30,109,821	652,521	0	0	652,521	30,762,342	29,931,629	29,294,336
警察本部	30,109,821	652,521	0	0	652,521	30,762,342	29,931,629	29,294,336

令和7年度11月補正（追加）歳出予算説明資料（目別総括表） 警察本部

（単位：千円）

区分	令和7年度					令和6年度		
	補正前の額	補正額	財源内訳			補正後の額	当初予算額	最終予算額
			国庫支出金	その他特定	一般財源			
警察本部 計	30,109,821	652,521	0	0	652,521	30,762,342	29,931,629	29,294,336
一般会計	30,109,821	652,521	0	0	652,521	30,762,342	29,931,629	29,294,336
(款) 警察費	30,109,821	652,521	0	0	652,521	30,762,342	29,931,629	29,294,336
(項) 警察管理費	25,889,179	637,739	0	0	637,739	26,526,918	26,369,441	26,075,753
(目) 公安委員会費	14,165	0	0	0	0	14,165	14,152	13,388
(目) 警察本部費	22,952,342	631,384	0	0	631,384	23,583,726	22,687,996	22,699,850
(目) 装備費	434,566	0	0	0	0	434,566	731,453	722,967
(目) 警察施設費	1,704,726	0	0	0	0	1,704,726	1,625,407	1,456,129
(目) 運転免許費	783,380	6,355	0	0	6,355	789,735	1,310,433	1,183,419
(項) 警察活動費	4,220,642	14,782	0	0	14,782	4,235,424	3,562,188	3,218,583
(目) 警察活動費	4,220,642	14,782	0	0	14,782	4,235,424	3,562,188	3,218,583

議案

【議案第22号】 令和7年度宮崎県一般会計補正予算（第5号）

令和7年度11月補正（追加）歳出予算説明資料 【一般会計（事項別）】 警察本部

（単位：千円）

目	事項					補正後の額
	補正額	事項名	補正前の額	補正額	説明及び事業名	
警察本部費	631,384	職員費	20,060,102	597,159	職員の人事費【給与改定に伴う補正】	20,657,261
		運営費	2,892,240	34,225	警察職員設置に要する経費【給与改定に伴う補正】	2,926,465
運転免許費	6,355	運転免許費	783,380	6,355	運転免許試験及び各種講習その他運転免許事務処理に要する経費【給与改定に伴う補正】	789,735
警察活動費	14,782	一般活動費	1,748,615	14,782	生活安全、刑事及び交通等警察活動全般に要する経費【給与改定に伴う補正】	1,763,397

報告事項

損害賠償額を定めたことについて

監察課

事案発生日及び事案発生場所	事案内容	相手方	損害賠償額	専決年月日
令和7年6月7日 宮崎市大字赤江1465番地6駐車場	県有車両による交通事故	宮崎市 個人	円 62,700	令和7年 10月14日
令和7年6月30日 児湯郡新富町大字上富田2138番地2北東方約70メートル先路上	県有車両による交通事故	宮崎市 個人	148,302	令和7年 10月14日

その他報告事項

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の現状と被害防止対策について

生活安全少年課

1 特殊詐欺等の現状

(1) 特殊詐欺の認知・被害額（暫定値）

	R6	R6.9	R7.9	前年同期比
認知（件）	74	39	75	+ 36
被害額（万円）	20,234	7,274	26,618	+ 19,344

(2) SNS型投資・ロマンス詐欺の認知・被害額（暫定値）

	R6	R6.9	R7.9	前年同期比
認知（件）	81	54	58	+ 4
被害額（万円）	89,924	53,896	85,208	+ 31,312



その他報告事項

2 特殊詐欺等の特徴

(1) 増加傾向の手口

○ 架空料金請求詐欺

◆ 副業詐欺

副業をするための「登録料」「サポート料」や、副業により得た報酬を出金するための手数料、手続き失敗の「違約金」等を請求する手口

◆ 有料サイト利用料・退会手数料名目 「NTTファイナンス」等をかたり、音声ガイダンスを利用する手口増加

○ オレオレ詐欺

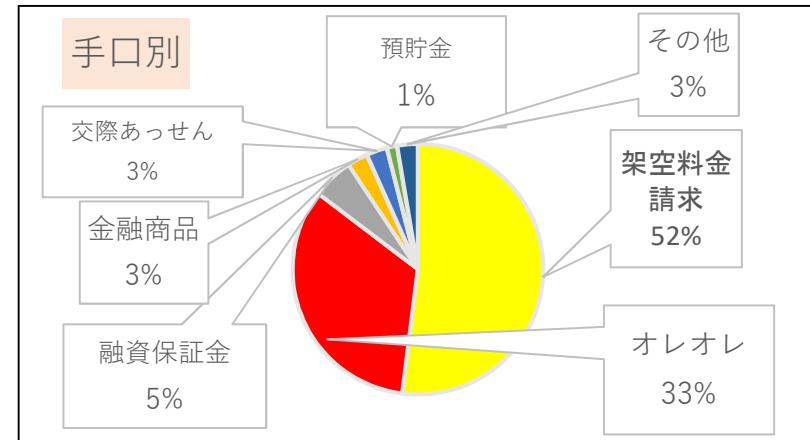
◆ ニセ警察詐欺

警察官を名乗り「あなたの口座が犯罪に使われている」「逮捕を逃れるためには全財産を調べる必要がある」等と不安をあおり、資金調査を名目として現金等をだまし取る手口

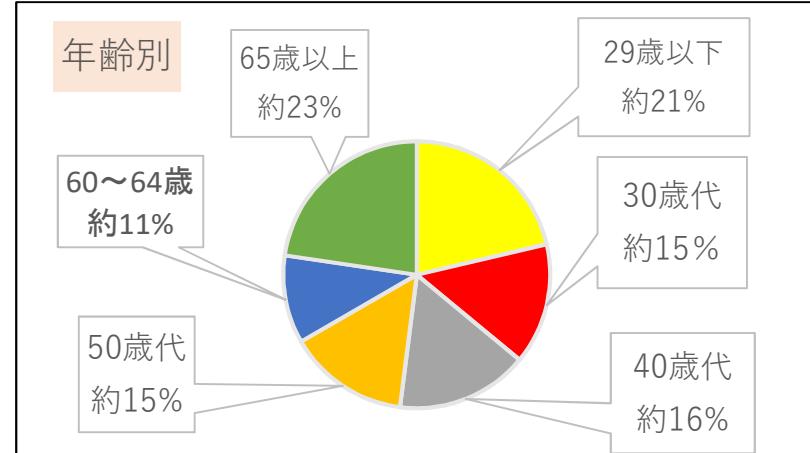
○ 國際電話番号を使用した犯行

国際電話番号（+1や+44などから始まる番号）を利用した被害が増加

(2) 特殊詐欺の手口別構成比（R7.9末現在）



(3) 特殊詐欺被害者の年齢構成比（R7.9末現在）



その他報告事項

(4) SNS型投資・ロマンス詐欺の手口

○ SNS型投資詐欺

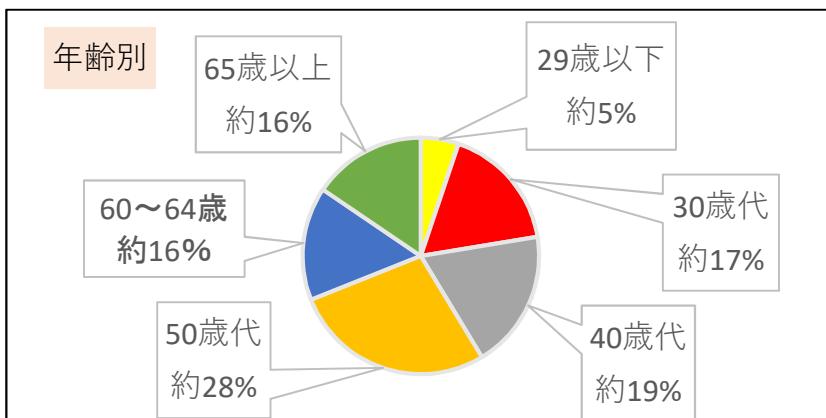
インターネット上で、著名人の名前・写真を悪用したり、SNSで知り合った相手などが「必ず儲かる投資の方法を教えます」等の嘘の情報で投資に勧誘し、被害者がだまされ投資した後も、いかにも儲かっているかのような偽の情報で信じさせ、継続してお金をだまし取る手口

○ SNS型ロマンス詐欺

SNSやマッチングアプリなどで知り合った被害者に優しい言葉で好意を抱かせ、嘘の交際・結婚などをするための資金と言って、お金を振り込ませたり、偽の投資アプリに誘導するなどして、お金をだまし取る手口

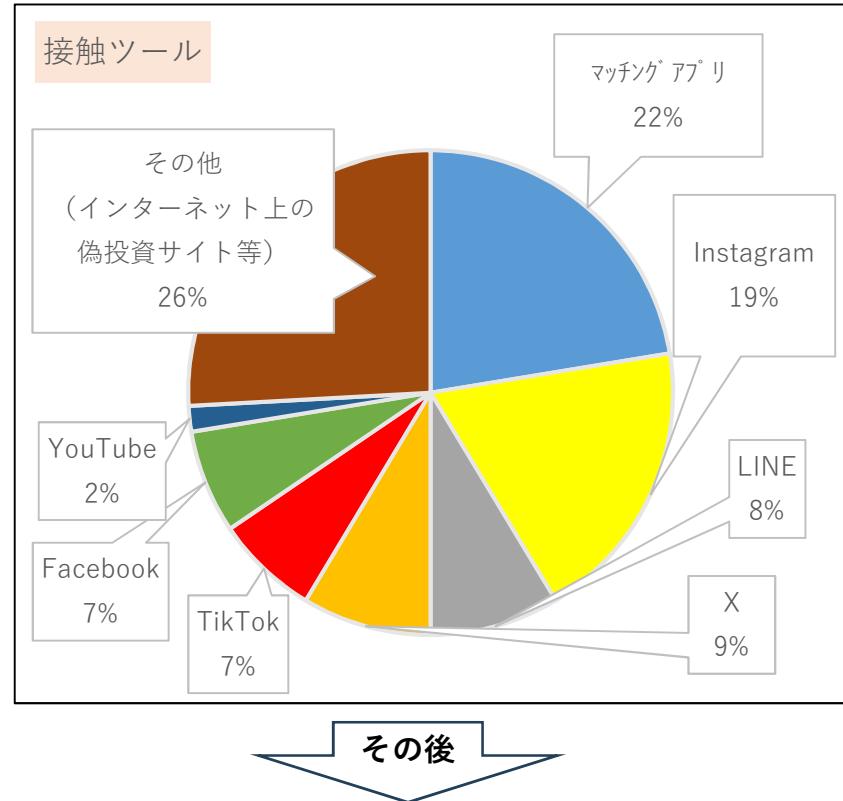
(5) SNS型投資・ロマンス詐欺の年齢構成比

(R7.9末現在)



(6) SNS型投資・ロマンス詐欺の最初の接触ツール

(R7.9末現在)



その他報告事項

3 被害防止対策

(1) 撃退力向上対策（犯人からの電話をとらせない）

ア 地域警察官による特殊詐欺等撃退ローラー作戦

- 被害防止啓発チラシの配布
- 自動通話録音機貸出の周知・申込み手続きの支援
- 国際電話着信拒否設定の周知・申込み手続きの支援
- R7.5月～9月末の訪問件数 **4万8,055戸**



【巡回連絡】

イ 自動通話録音機の貸出・申込み手続きの支援

固定電話に設置する機械
電話の呼び出し音が鳴る前に「振り込め詐欺防止のため、会話内容が自動的に録音されます」との警告メッセージ機能等付き
無償貸し出し



【自動通話録音機】

- 新規貸出数 **303台**
(R7.9末現在)
(前年同期比 **+246台**)

ウ 国際電話着信拒否設定の周知・申込み手続きの支援

国際電話不取扱センターによる固定電話の国際電話着信拒否設定申込み手続きの周知と申込み支援

- 県警の支援による申込件数
4,711件
(R7.9末現在)
- ※ R6度：417件



エ 特殊詐欺等被害防止推進モデル地区の指定

- 令和7年度
19地区を指定
- 自動通話録音機の積極的な貸出や防犯メールへの加入促進



【モデル地区指定書交付式】

その他報告事項

(2) 看破対策（だまされないための広報啓発）

- ア 県警ホームページにおける手口紹介（犯人の音声公開）
- イ 防犯メールやX（旧Twitter）、地域安全情報等を活用したタイムリーな情報発信
- ウ ショートメールを活用したメール対応訓練の実施
- エ 団体・企業と連携した被害防止対策の推進

【事例】



その他報告事項

(3) 未然防止対策（社会全体で被害の未然防止）

ア 金融機関との連携

金融機関による65歳以上の高齢者を対象にATMの振込限度額の上限制限と、窓口での高額払出、振込者に対する声掛けの実施

イ コンビニエンスストアとの連携

高額電子マネー購入者に対する声掛け及び全件110番通報の協力依頼

ウ 宅配業者との連携

宅配での現金送付被害防止のため、宅配業者が宅配荷物受付時にチェックシートを活用した顧客への声掛けと被害防止用付せんを活用し注意喚起

エ コンビニサポートポリスの運用

コンビニエンスストア全店に担当警察官を指定し、防犯情報の共有等連携を強化

オ 特殊詐欺等被害防止マイスター制度の活用

エリアマネージャーや過去3回以上被害を未然防止した従業員等をマイスターに指定、令和7年6月にマイスター研修会を開催

カ タクシー協会との連携

犯罪被害者や犯人がタクシーを利用するなどした場合の通報



宅配便送り状に被害防止用付せんを貼付



マイスター研修会

(4) 未然防止件数

区分	R5	R6	R7.9	前 同 期 年 比
未然防止 件数（件）	94	128	91	-11
未然防止額 (万円)	1,756	4,781	27,424	+23,656

未然防止者の未然防止件数・金額			
未然防止者	R6	R7.9	前年同期比
コンビニ	92件	48件	-36件
	988万円	516万円	-448万円
金融機関	35件	42件	+24件
	3,693万円	2億6,878万円	+2億4,074万円
その他（一般人等）	1件	1件	+1件
	100万円	30万円	+30万円